

「列の分割」機能について

このコマンドでは、様々な基準を設定して列を分割することができます。

①分割したい列を範囲選択します。

②「ActiveData」タブをクリックします。

③「ActiveDataワークシートコマンド」グループ内の「列」から「列の分割」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	請求番号	請求日	支払日					単価
2	20000	2010/1/1	2010/3/5					29
3	20001	2010/1/1	2010/2/9					27
4	20002	2010/1/1	2010/2/22	10704	3	1	3	29
5	20003	2010/1/1	2010/2/9	10430	5	54	4	19
6	20004	2010/1/1	2010/2/28	10841	17	11	2	12
7	20005	2010/1/1	2010/2/24	10777	1	5	4	22
8	20006	2010/1/1	2010/2/5	10653	19	58	2	12
9	20007	2010/1/1	2010/2/27	10413	12	61	3	3,42
10	20008	2010/1/1	2010/1/23	10654	12	4	3	27
11	20009	2010/1/1	2010/1/26	10300	1	10	2	27
12	20010	2010/1/1	2010/2/21	10439	19	38	4	260.00

分割対象となる列のレコードに**文字形式と数値形式**が含まれている際に使用するオプションです。

分割対象となる列のレコードに**文字形式のみ**含まれている際に使用するオプションです。
区切り文字は最大**2つ**まで指定できます。
 分割された文字は新たな列に表示されますが、最大分割列数を指定することにより、作成される列の数を制限することができます。

分割対象となる列のレコードに**日付形式のみ**含まれている際に使用するオプションです。**日付形式**の列を**年、月、日、曜日**で分割し、新規列に抽出することができます。

分割対象となる列を選択します。

A 列の分割

分割する列

- 請求番号
- 請求日
- 支払日
- 顧客番号
- 営業担当者番号
- 製品番号
- 数量
- 単価
- 金額
- メモ
- 四半期

文字形式と数値形式の列

左端から分割
 新規列名: Left
 文字数:
 残りの文字で列を作る

右端から分割
 新規列名: Right
 文字数:
 残りの文字で列を作成

文字の途中から分割(左端 = 1)
 新規列名: Middle
 開始文字位置:
 文字数:

文字形式列

区切文字で分割
 区切文字1: Space
 区切文字2: なし
 最大分割列数: 5
 新規列名: Word
 右端の語の列の作成

数値形式列

プラス値とマイナス値を分割
 プラス値の列名: プラス値
 マイナス値の列名: マイナス値

他のタイプ

メールアドレスの分割
 URLの分割

日付形式列

年で分割
 新規列名: Year

月で分割
 新規列名: Month

日で分割
 新規列名: Day

曜日で分割
 新規列名: DoW

OK(O)
 キャンセル(C)
 設定(G)
 ヘルプ(H)

分割対象となる列のレコードに**数値形式のみ**含まれている際に使用するオプションです。
 「分割する列」で指定した列の値について、**プラスの値とマイナスの値に分けて新たな列に表示**します。

分割対象となる列のレコードに**メールアドレス、またはURL**が表示されている場合に使用するオプションです。